

第99期 中間報告書


2020年4月1日 ▶ 2020年9月30日



Heat in Heart

情熱で拓く。誠実で応える。



 昭和鉄工株式会社
Showa Manufacturing Co.,Ltd.



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループは2020年9月30日をもって、第99期中間期を終了いたしましたので、ここに事業の概況並びに中間決算の結果につきましてご報告申し上げます。

2020年12月

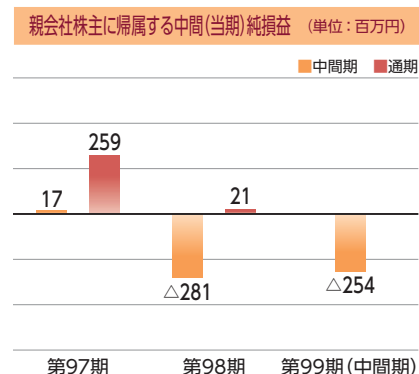
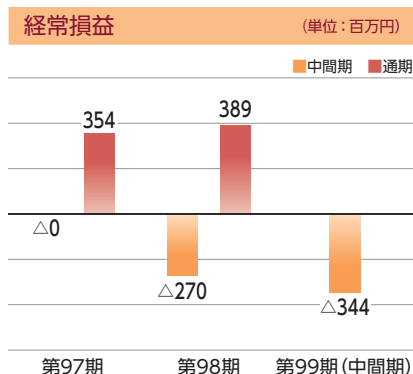
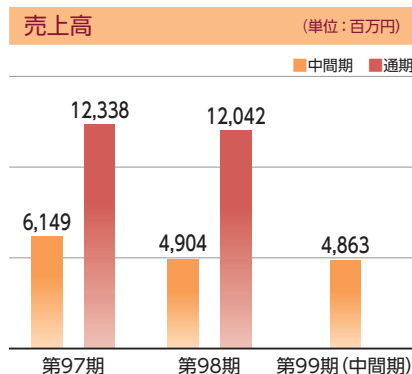
代表取締役社長 日野宏昭

新中期経営計画「全社横断さらなる収益基盤の確立と

当中間期(2020年4月1日～2020年9月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言下の外出自粛要請や休業要請等により、個人消費や企業業績が大幅に悪化しました。その後、国内外の活動制限緩和を受けて持ち直しの兆しも見られるものの、世界経済の回復が緩慢なまま、先行き不透明な状況で推移しました。

このような情勢の中で当社グループは、直面する問題である新型コロナウイルス感染症対策として、安全衛生管理の徹底や健康への配慮を最優先に、営業・製造・サービス活動への影響に対するモニタリングを強化し、刻々と変化する状況に迅速かつ適切に対応してまいりました。

また、2022年度を最終年度とする新中期経営計画「全社横断の改革を実行し“140”へ向かおう！」を策定し、2022年度に連結売上高140億円以上、連結売上高営業利益率5%以上の達成を目指し、重点課題である「全体最適化と人材育成を加速させる体制づくり」、「実践的な生産性改革の推進」及び「全社一丸での事業収益の拡大」に取り組んでまいりました。



の改革を実行し「140」へ向かおう！」のもと、 構造改革を進めてまいります。

機器装置事業につきましては、サーモデバイス機器は熱処理炉が好調に推移しましたが、空調機器はエアハンドリングユニット及びファンコイルユニット、熱源機器は銅板製ボイラー・ヒーター、環境機器は空気清浄機がそれぞれ低調に推移し、当事業の売上高は28億2千2百万円（前年同期比3.0%減）となりました。

素材材加工事業につきましては、景観製品は標準高欄、鋳造品は特殊鋳造品がそれぞれ好調に推移し、当事業の売上高は10億円（前年同期比42.7%増）となりました。

サービスエンジニアリング事業につきましては、設備工事は前年同期を上回りましたが、取替工事及び保守契約が低調に推移し、当事業の売上高は10億4千万円（前年同期比19.7%減）となりました。

その結果、当中間期における当社グループの売上高は48億6千3百万円（前年同期比0.8%減）となりました。

損益面では、営業損失は3億5千8百万円（前年同期は営業損失2億8千万円）、経常損失は3億4千4百万円（前年同期は経常損失2億7千万円）、親会社株主に帰属する中間純損失は

2億5千4百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失2億8千1百万円）となりました。

通期の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の流行が収束しない中で内外需の持ち直しは限定的になると考えられ、経営環境は予断を許さない状況が続くものと予想されます。

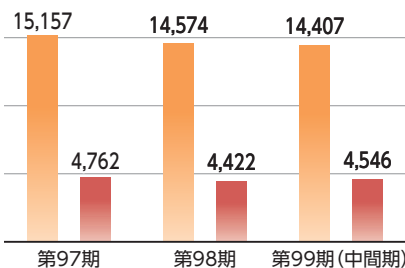
当社グループは、新中期経営計画「全社横断の改革を実行し「140」へ向かおう！」を確実なものとするためにも、今期の業績計画達成に向け全力で取り組む所存でございます。

また、中間配当につきましては、今後の経営環境の見通しや内部留保の充実を勘案し、見送らせていただきます。

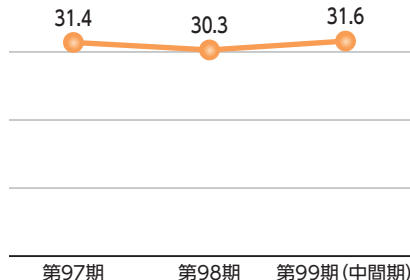
株主の皆様におかれましては、今後とも倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

総資産・純資産 (単位:百万円)

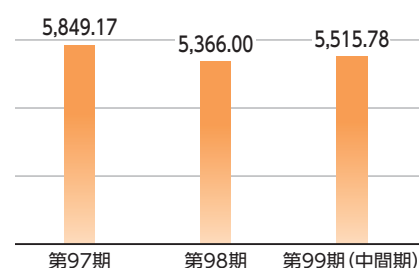
■総資産 ■純資産



自己資本比率 (単位:%)



1株当たり純資産 (単位:円)



中間連結貸借対照表

科目	当中間期 2020年9月30日現在	前中間期 2019年9月30日現在	前期 2020年3月31日現在
(資産の部)			
流動資産	8,047	8,315	8,708
現金及び預金	2,660	2,805	2,907
受取手形及び売掛金	2,818	2,830	3,626
電子記録債権	633	408	743
商品及び製品	354	332	184
仕掛品	1,150	1,514	894
原材料	319	312	306
その他	112	113	49
貸倒引当金	△2	△2	△3
固定資産	6,360	5,806	5,865
有形固定資産	3,107	2,609	3,102
建物及び構築物	1,035	800	1,062
機械装置及び運搬具	341	288	324
土地	1,584	1,411	1,584
その他	145	109	130
無形固定資産	98	97	97
投資その他の資産	3,155	3,099	2,665
投資有価証券	2,819	2,696	2,262
繰延税金資産	1	1	8
その他	488	561	552
貸倒引当金	△154	△159	△156
① 資産合計	14,407	14,121	14,574

① 総資産

前期末に比べ1億6千6百万円減少し、144億7百万円となりました。主な要因は、たな卸資産(商品及び製品、仕掛品、原材料)4億3千8百万円、投資有価証券5億5千6百万円が増加した一方で、現金及び預金2億4千7百万円、受取手形及び売掛金8億7百万円が減少したものです。

② 負債

前期末に比べ2億8千9百万円減少し、98億6千1百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金7千5百万円、未払法人税等4千3百万円が減少したものです。

③ 純資産

前期末に比べ1億2千3百万円増加し、45億4千6百万円となりました。主な要因は、利益剰余金2億9千6百万円が減少した一方で、その他有価証券評価差額金4億2百万円が増加したものです。

科目	当中間期 2020年9月30日現在	前中間期 2019年9月30日現在	前期 2020年3月31日現在
(負債の部)			
流動負債	7,202	6,935	7,300
支払手形及び買掛金	2,604	2,365	2,680
短期借入金	3,412	3,350	3,237
未払費用	593	606	501
未払法人税等	41	34	84
設備関係支払手形	86	37	102
その他	464	541	695
固定負債	2,658	2,776	2,850
長期借入金	300	412	500
退職給付に係る負債	1,933	1,986	2,009
繰延税金負債	95	36	—
その他	330	341	341
② 負債合計	9,861	9,712	10,151
(純資産の部)			
株主資本	4,023	4,017	4,319
資本金	1,641	1,641	1,641
資本剰余金	1,226	1,226	1,226
利益剰余金	1,286	1,280	1,582
自己株式	△130	△130	△130
その他の包括利益累計額	522	391	102
その他有価証券評価差額金	820	704	417
為替換算調整勘定	38	47	47
退職給付に係る調整累計額	△336	△359	△362
③ 純資産合計	4,546	4,409	4,422
負債及び純資産合計	14,407	14,121	14,574

中間連結損益計算書

科目	当中間期 自 2020年4月 1日 至 2020年9月30日	前中間期 自 2019年4月 1日 至 2019年9月30日	前期 自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日
4 売上高	4,863	4,904	12,042
売上原価	4,035	3,951	9,189
売上総利益	828	953	2,853
販売費及び一般管理費	1,186	1,234	2,532
5 営業損益	△358	△280	320
営業外収益	88	78	176
営業外費用	73	69	108
5 経常損益	△344	△270	389
特別利益	30	—	80
特別損失	—	92	344
税金等調整前 中間(当期)純損益	△313	△363	125
法人税、住民税及び事業税	14	11	118
法人税等調整額	△73	△93	△14
中間(当期)純損益	△254	△281	21
5 親会社株主に帰属する 中間(当期)純損益	△254	△281	21

中間連結キャッシュ・フロー計算書

科目	当中間期 自 2020年4月 1日 至 2020年9月30日	前中間期 自 2019年4月 1日 至 2019年9月30日	前期 自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日
6 営業活動による キャッシュ・フロー	△9	62	549
投資活動による キャッシュ・フロー	△164	△154	△500
財務活動による キャッシュ・フロー	△74	△81	△116
現金及び現金同等物の 増減額	△247	△173	△67
現金及び現金同等物の 期首残高	2,833	2,901	2,901
現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高	2,586	2,727	2,833

4 売上高

2022年度に連結売上高140億円以上、連結売上高営業利益率5%以上の達成を目指し、「全体最適化と人材育成を加速させる体制づくり」、「実践的な生産性改革の推進」及び「全社一丸での事業収益の拡大」に取り組んでまいりました。その結果、当中間期における当社グループの売上高は48億6千3百万円(前年同期比0.8%減)となりました。

5 営業損益・経常損益・親会社株主に帰属する中間純損益

営業損失は3億5千8百万円(前年同期は営業損失2億8千万円)、経常損失は3億4千4百万円(前年同期は経常損失2億7千万円)、親会社株主に帰属する中間純損失は2億5千4百万円(前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失2億8千1百万円)となりました。

6 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、支出した資金は9百万円(前年同期は6千2百万円の獲得)となりました。主な要因は、減価償却費1億2百万円及び売上債権の減少額9億1千7百万円による増加と、税金等調整前中間純損失3億1千3百万円及びたな卸資産の増加額4億3千8百万円による減少です。

企業情報

新しい企業スローガンを策定しました！

Heat in Heart

情熱で拓く。誠実で応える。

2020年6月の新体制発足を機に、新しい企業スローガンを策定しました。

“Heart”の中にある“Heat”。すなわち「情熱」を持って新たな技術と市場を切り拓き、お客様の要望にHeart(まごころ)を込めて「誠実」に応えていく、という当社の決意表明です。「熱」は創業から探求を続ける当社のコア技術であり、「誠実」は社にも掲げるものづくりとサービスに対する姿勢です。

当社はこの想いを全社員で共有し、全ての企業活動に浸透させ、よりよい社会と未来の構築を目指していきます。

遺産認定

明治天皇お召し列車用ラジエーターが「建築設備技術遺産」に認定されました！

本社ギャラリーに展示しているレプリカの明治天皇御料車暖房用ラジエーター。

当社の長い歴史と技術力を伝えるシンボリックな存在でありながら、これまで現物の確認には至っていませんでしたが、2018年11月、博物館明治村(愛知県犬山市)の協力のもと、6号御料車の車内調査が実現し、遂にその現物が確認されました。

1910(明治43)年に製造された鑄鉄製のラジエーターに発錆は殆ど見られず、金色に輝く菊の御紋、くっきりと浮き出た装飾文様、そして「SAITOW'S PATENT」の刻銘が確認され、100年以上の年月を感じさせない保存状態です。

この現存する鑄鉄製暖房用ラジエーターが建築設備技術の進歩・発展における重要な成果として、建築設備技術者協会の2020年度「建築設備技術遺産」に認定されました。2019年度の豊郷小学校のアサヒボイラーに続き、2年連続の認定となります。

先人達の技術を目の当たりにできる貴重なヘリテージ(遺産)。今後も新たな発見に向けて、情報収集・調査活動を続けていきます。



会社概要

商号	昭和鉄工株式会社 Showa Manufacturing Co.,Ltd.
本社所在地	福岡県糟屋郡宇美町大字宇美3351番地8
創業	1883年10月2日
設立	1933年4月30日
資本金	16億4,100万円
従業員数	385名(連結388名)
主な事業内容	ファンコイルユニット・エアハンドリングユニット等の空調機器、業務用エコキュート・ボイラー・ヒーター・バーナー・オコシス等の熱源機器、循環温浴器・空気清浄機等の環境機器、液晶パネル製造用熱処理炉等のサーモデバイス機器、橋梁用防護柵等の景観製品、鋳造品等の製造販売のほか、空調機器、熱源機器等の一部販売・メンテナンス・取替工事及び給排水衛生設備等の設計・監理・施工の請負

主な事業所

東京支社	神奈川県川崎市川崎区中島二丁目2番7号
工場	宇美工場(福岡県糟屋郡)、古賀工場(福岡県古賀市)、札幌工場(北海道石狩市)
支店	東京(川崎市)、九州(福岡県糟屋郡)
営業所	札幌(北海道石狩市)、仙台、北関東(さいたま市)、名古屋、大阪、広島、下関、南九州(熊本市)、鹿児島
関係会社	昭和トータルサービス株式会社、大連氷山空調設備有限公司

役員

取締役・監査役

代表取締役	福田 俊仁
代表取締役	日野 宏昭
取締役	倉岡 淳
取締役	尾島 孝則
取締役	村瀬 廣記
取締役	松尾 利浩
監査役(常勤)	伊達 正治
監査役	吉田 泰彦
監査役	村上 英之

執行役員

会長	福田 俊仁
社長CEO	日野 宏昭
専務執行役員	倉岡 淳
上級執行役員	尾島 孝則
上級執行役員	井上 敏
執行役員	平田 清
執行役員	執行 貴洋

株式の状況

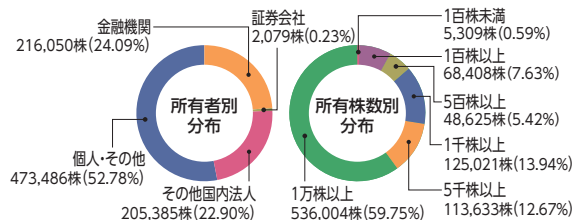
発行可能株式総数	2,400,000株
発行済株式の総数	897,000株
株主数	805名

大株主

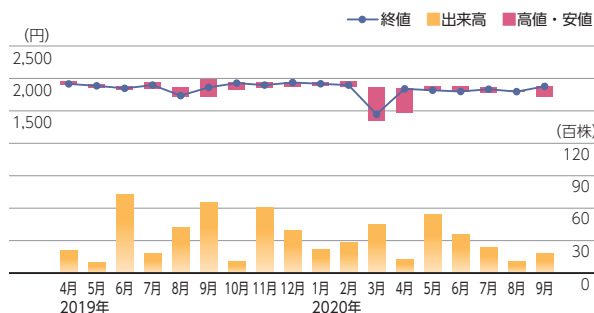
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社福岡銀行	38,650	4.68
株式会社西日本シティ銀行	38,500	4.67
株式会社北九州銀行	35,750	4.33
西部瓦斯株式会社	34,500	4.18
西日本鉄道株式会社	29,100	3.53
飯田久泰	26,700	3.23
飯田卓子	26,561	3.22
林久江	21,505	2.60
飯田吉宣	20,400	2.47
稲田好美	19,813	2.40

(注)持株比率は、自己株式(72,781株)を控除して計算しております。

株式分布状況



株価の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会の基準日 毎年3月31日 剰余金の配当の基準日 毎年3月31日 中間配当の基準日 毎年9月30日 その他必要あるときは、あらかじめ公告して定めます。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (お問合せ先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国 各支店で行っております。
公告方法	電子公告によります。 https://www.showa.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告 による公告をすることができない場合は、日本経済新聞 に掲載して行います。
単元株式数	100株



ホームページもご覧ください。
<https://www.showa.co.jp/>

● 株主様へのご案内

住所変更、単元未満株式の買取・買増
等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別
口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

未払い配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。



〒811-2101 福岡県糟屋郡宇美町大字宇美3351番地8
TEL 092-933-6390 (代表)



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
森林に配慮して適切に管理された森林認証紙を使用し、環境に優しい植物油インキで印刷しています。